

付表 4.2-2 アユの生息と水温について

項目	影響する水温の程度	出典
1. 水質基準 (水産用水基準) 水温	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産生物に悪影響を及ぼすほどの水温の変化がないこと。</li> <li>・悪影響を及ぼすほどの水温とは、それぞれの生物の適水温からはずれた条件であり、一般的な条件とすることは困難である。</li> </ul>	水産用水基準 (社)日本水産資源保護協会
2. 水温がアユに及ぼす影響 (1) アユの生育可能な水温 (2) アユの摂餌行動 (3) アユの成長 (4) アユの忌避行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生育可能な水温は 13~30℃。適温は 15~25℃</li> <li>・20~25℃ (の時最も活発に摂餌する)</li> <li>・夏季に 20℃以上に上昇しない河川ではアユの成長は鈍い (20~25℃の水温では 14~15℃に比べ成長が約2倍)</li> <li>・前歴水温よりも 4~5℃以上低い水温 (の水は忌避する)</li> </ul>	環境が河川生物および漁業に及ぼす影響を判断するための「判定基準」と「事例」 (社)日本水産資源保護協会
3. 漁業に及ぼす影響 (1) アユ釣りに及ぼす影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その季節の平均水温より低い場合には釣果がやや低くなり、4℃前後低くなるとほとんど釣れなくなる。</li> </ul>	環境が河川生物および漁業に及ぼす影響を判断するための「判定基準」と「事例」 (社)日本水産資源保護協会
4. 適水温 (1) 産卵水温 (2) ふ化水温 (3) 仔魚適水温 (4) 遡上期河川水温 (5) 飼育適水温	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適温域 14~19℃。</li> <li>・適温域 12~20℃。(又は適温域 10~19℃、最適温域 14~16℃)</li> <li>・適温域 7~25℃、最適温域 13~18℃</li> <li>・適温域 9~16℃、最適温域 13~16℃</li> <li>・適水温域 10~28℃、最適温域 20~25℃</li> </ul>	水産生物適水温図 (社)日本水産資源保護協会